

バウンス検証が ESA でバウンスを拒否しないようにするにはどうしますか。

目次

[はじめに](#)

[バウンス検証が ESA でバウンスを拒否しないようにするにはどうしますか。](#)

概要

この資料に ESA のバウンスの拒否からバウンス確認を停止する方法を記述されています。

バウンス検証が ESA でバウンスを拒否しないようにするにはどうしますか。

バウンスの拒否からアプライアンスを停止する最も簡単な方法はデフォルトの動作をグローバルに変更することです。

1. Mail ポリシーの下-> バウンス確認 > Edit 設定。
2. 処理を時カスタム ヘッダーを付加し、渡すためにリジェクトから届く無効 なバウンス メッセージ変更して下さい。
3. 顧客 ヘッダおよびコンテンツの名前を追加して下さい。
4. 変更を送信し、確定します。

LDAP クエリを使用している場合、宛先制御および Mail フロー ポリシーでそれを無効に することによってバウンス確認を無効に する必要があります。

1. Mail ポリシー > 宛先制御の下で、バウンス確認を有効に してもらうポリシーがデフォルト ポリシーを選択して下さい。
2. 設定をタグ付けする実行アドレスをにいいえ変更して下さい
3. Mail ポリシー > Mail フロー ポリシーの下で、セットはタグが付いていないバウンスを受け入れるか、または Mail フロー ポリシーすべてのための YES にタグが付いていないバウンスを評価します。
4. 変更を送信し、確定します。